

光コンセント付き FTTH 対応宅内 LAN 配線パネル FTTH Compatible In-House LAN Wiring Panel with Optical Outlets

情報機器事業本部 配線器具事業部
神戸 祥明

製品開発の背景：FTTH がブロードバンドの主流となり、住宅には宅内 LAN の設置が多くなっている。通信事業者では光コンセント設置が標準となってきたり、その工事形態に対応する LAN 配線パネルを製品化した。

セールスポイント：① LAN 配線パネルと光コンセントとの一体化で美観が向上。②光ファイバ配線の施工性とメンテナンス性が向上。③住宅規模やギガ通信ニーズに対応できる品ぞろえ。

技術的特徴：通信事業者の FTTH に使用する光ファイバケーブルおよび光コネクタに対応する光コンセントを開発し、宅内 LAN 配線パネルへ内蔵することによって施工性・メンテナンス性・美観を向上している。光コンセントには通信光が漏れないように光コネクタの挿抜により自動的に開閉するシャッターを設置し、万一の誤使用があってもレーザー光が目には触れて危害を及ぼすことのないよう安全に配慮している。この光コンセントは通信事業者が使用する ONU までの接続に使用する光コードにも対応している。

また、光ファイバが損傷することなく再施工性も考慮した余長収納方法を考案し、FTTH の光ファイバを住宅内へ引き込んで光コネクタで終端する場合の収納施工性を向上している。



図1 「ひらいてねット (光コンセント付)」

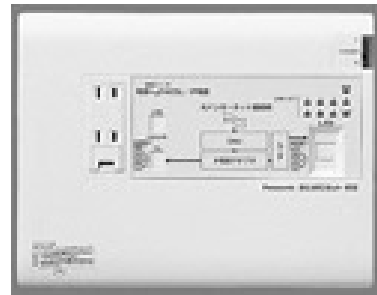


図2 「まとめてねットギガ (光コンセント付)」

アレル物質の作用を抑制する床材「オーマイティフロアー A シグノ」 Anti-Allergen Floor

住建事業本部 内装システム事業部
柴田 健一郎

製品開発の背景：室内に浮遊しているダニの死がいや花粉などのアレル物質は、時間が経つと床に降下する。これらのアレル物質の作用を表面塗膜で抑制することにより、室内環境を改善できる床材を開発した。

セールスポイント：①アレルバスター[®]*1) 配合塗料で、ダニの死がいや花粉などのアレル物質の作用を抑制。②汚れやきずが付きにくい高結合塗装仕上げ。③基材に PEFC 認証合板を採用し、環境に配慮。

技術的特徴：アレルバスター[®]は一定時間アレル物質に接触することで抑制された形に変化させるが、これを塗料に配合すると汚れや擦りきずに対する耐久性が低下する。そこで、モノマやオリゴマの樹脂設計により、耐久性とアレル物質抑制効果を両立するアレルバスター[®] 配合高結合塗装仕様を開発した。また、実使用条件に準じた床面上のアレル物質の作用抑制効果を短時間で評価できる技術も確立した。その結果、床面に接したアレル物質の作用抑制効果が、6 時間後の抑制率で 80 % 以上であることを確認している。

表面材は、木目や石目の質感のある樹脂化粧シートを用い、かつ繰返しパターンにならないように製造工程を工夫している。

基材は、植林～成長～伐採の再生サイクルが管理された PEFC 認証合板（ユーカリ複合合板）を採用し、環境に配慮している。



図1 施工例

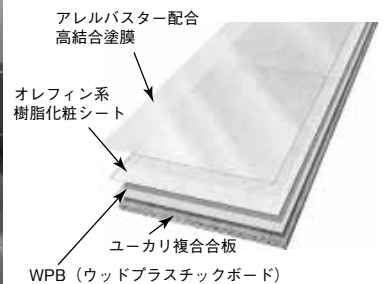


図2 床材構成

*1) アレルバスター：積水化学工業株式会社の登録商標